

兵庫医科大学 学生支援方針

兵庫医科大学では、建学の精神で謳われる「奉仕」「愛」「科学的理解」を礎石に、すべての学生が学修に専念し、充実した学生生活を送れるよう、また自立した医療専門職者として社会貢献できるよう、次のとおり学生支援方針を定め、学生一人ひとりの多様性に配慮した支援を行う。

1. 修学支援

- ・すべての学生が意欲を持って修学できるよう、個々の能力に応じた継続的な修学支援体制の整備・充実を図り、全教職員の協働のもと組織的に相談・指導に取り組む。
- ・修学上の問題を抱える学生に対し、保護者や学内外の関係者と緊密に連携し対応する。
- ・成績不振者、留年者及び休学者、退学者の状況把握と分析を基に、学生への適切な助言・指導を行い、必要に応じて補習・補充教育を行う。
- ・海外協定校への留学プログラム等、国際性と語学力を養う学修機会を提供し、留学を希望する学生への積極的な支援を行う。
- ・学生が経済的に安定して修学できるよう、大学独自の奨学金制度を整備し、また、学外の各種奨学金制度の有効的受給体制を整え、経済的理由等により修学困難な学生の支援を行う。
- ・学内の各部門が連携し、各々の職種に必要となる医療専門職者としての職業観を醸成する。

2. 学生生活支援

- ・学生の健康維持・増進のため、保健室に保健師を、学生相談室に相談員を配置し、学生のメンタルヘルスケアを含む健康管理体制の充実を図る。
- ・学生が快適で充実した学生生活を送れるよう、学内施設の整備を行う。
- ・学生の主体的な人間形成を促進するため、課外活動、学生会活動、ボランティア活動等へ必要な支援を行う。
- ・学生と大学との意見交換の機会を設け、学生の自治活動に必要な支援を行う。
- ・学生生活が安心・安全に送れるように、ハラスメントや性的違和を含めた種々の問題を防止する啓発活動を行う。
- ・学生に関わるハラスメントが発生した場合には、ハラスメント防止委員会等が適切に対応する。

3. 障がい学生支援

- ・別途定める「兵庫医科大学 障がい学生支援方針」に則り、障がいのある学生に修学上適切かつ合理的な配慮を提供する。

4. 進路支援

- ・学生が主体的な進路選択・就職決定ができるよう、多様で細やかな支援プログラムを実施する。
- ・卒業後の生涯にわたるキャリア形成支援の充実を図る。

改正

2023年10月10日